

徳島市立高等学校 市高ドナーアクション啓発委員会

高校生ボランティアアワード2021

DONOR ACTION

徳島市立高校ドナーアクション啓発委員会

前年度までの活動概要

- ・徳島市立高等学校でアンケートを取り、理解度や意思表示率を調査。
- ・臓器移植について、各種イベントで呼び掛けを実施。
- ・高校で授業を行う。(一昨年度は1クラス、昨年度は2クラス)
- ・徳島版のドナーカード&パンフレットを作成



今年度の活動方針

- ・昨年度は、臓器移植に携わっている方々(ドナー・レシピエント・ドクター)のお話を聞かせてもらい、それをみんなに伝えていこうという方針になりました。今年度も引き続き話を聞かせて頂くことでより深く理解しながら啓発活動を行って行きたいと考えています。
- ・心臓移植を待っているレシピエントの女性との交流を深める。
- ・1年生全体への授業や中学校への出前授業の実施する。
- ・ラジオドラマの放映や新しい啓発動画を作成する。
- ・市立図書館とコラボして、臓器移植に関わる書籍を紹介する。
- ・オリジナルグッズ(うちわ)の作成



「これまでの取り組みを振り返り
さらなる一歩を！」

「臓器移植について もっと知りたい 知ってほしい！」

日本の臓器移植のドナーになる人が海外に比べて少ないことから、臓器移植のドナーになる日本人を増やさなければいけないと思いました。そして、臓器移植のドナーを増やすために、もっとたくさんの人に臓器移植について知ってもらう必要があると思いました。また、今まで臓器移植について知らなくて意思表示していなかった人の中には臓器移植のドナーになりたいと思う人がいるはずだと思っています。

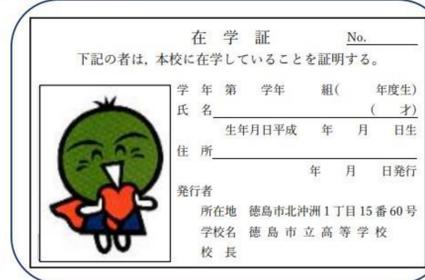
これらのことから、私たちは臓器移植についてその必要性や意思表示が簡単にできることを、まずは、身近な人たちに知ってもらいたいと思っています。

そのため、同じ学校の仲間や、徳島に住んでいる人たちにターゲットにして臓器移植について知ってもらおうと活動を続けています。

「学生証の裏に、臓器移植の意思表示欄を」

免許証・保険証・マイナンバーカード・ドナーカード。意思表示する方法はいくつかありますが、どれも高校生が持つにはハードルが高いものばかり。じゃあ、高校生が必ず持っている学生証に意思表示欄を！学校との交渉(闘い)が始まりました。

【生徒手帳型(合体版)】



「1, 2, 3. いずれかの番号を○で囲んでください。」

1. 私は**脳死後及び心臓が停止した死後**のいずれでも、移植のために臓器を提供します。

2. 私は、**心臓が停止した死後**に限り、移植のために臓器を提供します。

3. 私は臓器を提供しません。

(1又は2を囲んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください)

【心臓・肺・肝臓・腎臓・脾臓・小腸・眼珠】

署名年月日 年 月 日

本人署名(自筆)

家族の方と臓器提供意思表示についての話し合いをしましたか
はい、いいえ

注意

(1) この証明書は、通学定期券または学生用割引乗車券によって乗車券の場合には、必ず併用し、係員の請求があったときには、いつでも提示しなければならない。

(2) 通学定期券を購入するときは、定期券券購入申込書に必要事項を記入して、この証明書とともに提出しなければならない。

(3) この証明書は、他人に貸与し、または譲渡することはできない。

(4) この証明書を紛失したときは、発行者に届け出なければならない。

(5) この証明書は、新たな証明書の交付を受けたとき、または卒業・転学によって学籍を失ったときには、直ちに、発行者に返さなければならない。

【生徒手帳型(差込版)】

日本ではまだまだ臓器移植の件数が少なく、臓器移植の意思表示を一人でも多くの方にもってもらうことが重要な課題の一つです。そこで、市高ドナーアクション啓発委員会では、市高生が臓器提供の意思表示しやすい環境を整え、臓器提供をそもそも知らなかった人や人命救助や医師に対して興味を持っている人に伝えられるような取り組みをしております。その一つとして生徒手帳に臓器提供の意思表示に関するページを設けました。

意思表示欄に示したあなたの意思は、YesでもNoでも等しく尊重されます。もし自分が脳死状態になった時のその後について考えることは自分の問題だけの問題でなく、家族との問題でもあります。家族の方と話し合い、あなたの意思を示してみてください。

日本では臓器移植意思表示カードの存在を知りながら、意思表示をしていない方が、80%もいると言われています(平成29年度臓器移植に関する世論調査より)。これは、ゆゆしき事態だと私たちは考えています。これは、世の中の人々が臓器移植意思表示カードに対して知識がない、または興味がない、ということが考えられると思います。臓器提供の認知度向上のため、積極的な意思表示をよろしく願います。

市立高校ドナーアクション委員会

「1, 2, 3. いずれかの番号を○で囲んでください。」

1. 私は**脳死後及び心臓が停止した死後**のいずれでも、移植のために臓器を提供します。

2. 私は、**心臓が停止した死後**に限り、移植のために臓器を提供します。

3. 私は臓器を提供しません。

(1又は2を囲んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください)

【心臓・肺・肝臓・腎臓・脾臓・小腸・眼珠】

署名年月日 年 月 日

本人署名(自筆)

家族の方と臓器提供意思表示についての話し合いをしましたか
はい、いいえ

「全学年を対象に命のフォーラムを開催」

今年度から、学校教育全体を通して「命」や「臓器移植」等について考えてもらえるような学校の仕組みを目指すために、在校生や教職員に、まず臓器医療の現状を知ってもらいたいと考えた。そこで、大阪病院長の福嶋先生にお越しいただき講演をしてもらおうと同時に、私たちドナーアクション啓発委員会も、今までの取り組みや成果を発表したいと考えている。それぞれの講演を聞いた後、福嶋先生や生徒全員でディスカッションする時間を設けた。



「学校から変えていく 高校生授業」

先輩から後輩へと6年間、この活動を繋いできましたが、まだまだ臓器移植のことに知らない人が多いのが現状です。もっと、いろいろな人に知ってもらえるようにドナーアクションの啓発活動を続けていきたいと思っています。そして、その動きは自分たちの学校を変えていくことからスタートするべきだと考えています。昨年度までは1年生2クラスのみでしたが、今年度からは1年生全クラスで授業を実施することができました。また、中学校出前授業も行う予定です。



「免許証裏の意思表示を考える動画」

免許証の裏にある「臓器移植の意思表示」を、一人でも多くの人に書いてもらえるように、PR動画を作成しました。現在は、徳島県の運転免許センターの免許交付時や、県内の教習所の卒業式に動画を流してもらっています。



「息子の死を考えるラジオドラマ」

大切な息子が、事故や病気によっての回復が見込めない状況となったとき、あなたは父親や母親の立場で、臓器移植に対してどのような判断を下しますか?そして、息子の財布からドナーカードが出てきたとき...。地元のFM徳島でも放送されたオリジナルラジオドラマです。当事者の気持ちを考えてながら何度も作り直しました。

「思いを伝えるショートストーリー」

いつも同じ教室で過ごしているクラスメイト、ある日、ふとしたことをきっかけに彼女が臓器移植を待っているドナーだということを知った彼。果たして、高校生である彼にできることはあるのか?



「クリアファイル&うちわ」

昨年度、市高生が考えるオリジナルパンフレットを作成!自分たちのコメントや臓器提供意思カードもオリジナルデザインで作りました。私たち高校生が、中・高生を含め、老若男女の心に響くパンフレットを目指して作成しました。今年度は、さらに同デザインのクリアファイルも作成しました。

<20歳・大学生・女性>
今まで授業で臓器移植の事を聞いたことはあるが、意思表示できる種類(ツール)があることは知らなかった。運転免許証をもらったら確認してみたい。そして臓器移植についても知って、考えたいと思う。自分も徳島市立高校出身だが、ドナーアクション委員会があるのは知らなかった。こんな活動をしている後輩に驚き、嬉しく思う。

「臓器・臓器提供」
臓器は臓器提供について聞いたことはあるが、あまり考えたことはなかった。臓器の運搬や移植にはかなりの知識が必要だと感じた。臓器提供の重要性を知ることができた。臓器提供の重要性を知ることができた。臓器提供の重要性を知ることができた。

集合写真



活動団体プロフィール

2年生18人・3年生13人で活動しています。

主な参加事業

- ・ボランティアアワード2018・2019・My project・狸祭り
- ・臓器移植推進国民大会
- ・命の授業(徳島大学医学部)